

## 平成27年度老人保健健康増進等事業 事業概要

社会福祉法人仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

事業名	事業実施目的・事業内容
若年性認知症の人に対する支援 コーディネートのあり方に関する 調査研究事業	<p>平成21年度から行われている「若年性認知症対策総合推進事業」では、全国唯一の若年性認知症相談窓口として、平成21年10月、認知症介護研究・研修大府センターに開設された「若年性認知症コールセンター」事業を始め、各都道府県における、若年性認知症自立支援ネットワークの構築および研修、若年性認知症本人や家族のニーズの把握、若年性認知症の実態把握調査、若年性認知症ケアモデルの各事業を推進している。</p> <p>若年性認知症の人とその家族は現役世代であることが多く、認知症高齢者と比較して就労や生活費、子供の養育費などの経済的な問題が大きい。それを支援する制度やサービスは十分に整備されているとは言えず、地域の社会資源を把握し、支援に活用できる専門職は少ない。若年性認知症の人や家族はどこに相談すればよいかかわらず、将来の不安も重なり、大きなストレスを抱えている。そのため、都道府県ごとに若年性認知症の総合相談窓口を設置し、支援のためのネットワーク構築を行う。</p> <p>各地域の若年性認知症支援施策の推進状況の格差を是正するためには、各地域の現状に合った、実効性のある支援方法を探るとともに、若年性認知症コーディネータ養成のための教育プログラムを開発し、その実践方法について都道府県の行政担当者に伝達する研修を行うことが必要であり、そのための調査研究を行う。</p>